

◎ビジター 函館R.C. 宮崎善四郎君 外 2名 函館東R.C. 鶴崎敏武君 外 9名  
◎幹事報告

旭川北R.C. 1月28日の例会は、夜間例会として18時に変更(於、ニュー北海ホテル)

◎ニコニコボックス

- 1.宮崎会員の愛犬、セントバーナード(牡、スイス産)が戊歳に因み、今朝NHKテレビでご主人ともども紹介されました。
- 2.平野会員にはご逝去なされたご母堂の葬儀に際し、会員の皆様にお世話いただきました感謝として。
- 3.函館東R.C. 林新五郎、島田栄一両氏から、ことしも当クラブでメーカーキャップさせていただきますので、宜しくとのことでございます。

◎卓話 優生保護をめぐって 本間隆会員

私の職業分類は産婦人科医という事ですので、最も関連性の深い人工妊娠中絶つまり、人工流産についてその社会的意義、或いはどんな役割を果しているか話してみたいと思います。人工中絶は母児の保健と密接な繋りがあるばかりでなく、人口問題、社会風調と深い関連があります。この為、諸外国でも法律的規制が加えられており、日本でも戦前は特別な場合を除き随胎罪として取締られました。戦後の国土縮少、ベビーブーム、経済不安等から、昭和23年の第2国会で優生保護法が提案可決された次第です。この法の目的は優生上の見地から不良な子孫の生れるのを防止する。母性の生命健康を保護することにあり、大別して ①民族優生 ②母性保護 ③家族計画指導の3本の柱からなっている。同法第14条は人工妊娠中絶を行なう場合の医師の資格、中絶の要件、適応について規定しているが、さらに適応について次の5項目をあげております。

- ①本人又は配偶者が精神病、精神薄弱、精神病質、遺伝性疾患のあるもの。
- ②本人又は配偶者の4親等以内のものが同上に該当する場合。
- ③本人又は配偶者が癩疾患に罹っているもの。
- ④妊娠の継続又は分娩が身体的又は経済的理由により、母体の健康を著るしく害するおそれのあるもの。
- ⑤暴行若しくは脅迫により、拒絶することが出来ない間に姦淫され妊娠したもの。

このうち①②③項は優生学的適応、④は母性保護的適応、⑤は社会的適応と称すべきであります。昭和36年の届出中絶1,035,329件中、④が99.7%を占め、そのうち80%は経済的理由によるものであります。母親の子供を生みたいという本能的欲望と生み、かつ、育て得ない状況とのアンバランスの為に、或いは避妊を考え、或いはやむ得ず人工妊娠中絶を考えるのであります。その後家族計画の普及、我が国の経済発展及び福祉対策の充実と並行して着実な減少を示しております。

次回例会日 1月28日です。

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)  
再検討し 刷新しよう



例会日 毎週水曜日  
12:30~13:30

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階  
五島軒駅前支店  
TEL 23-9870

1970. 2. 4

1969~1970 第31号

第286回例会



俣野純夫会員

本日のプログラム

"あきない80年のあゆみ"

函館R.C.会員 秦 良平君

◎出席報告

45.1.28 会員数 44名 出席 32名 欠席 12名  
45.1.21. 会員数 44名 出席 34名 欠席 10名 メーカーキャップ 8名 95.45%  
他クラブ状況 函館R.C. 1.8 95.94% 函館東R.C. 1.20 94.12%

第285回例会記録

◎斉唱 それでこそロータリー ◎司会 外山定男会長  
◎ビジター 函館R.C. 角田浩一君 外7名 函館東R.C. 出村喜作君 外2名

函館五稜郭仮R.C. 安田幸夫君 外2名

◎外山会長 24日に会長幹事会があり、そのときに決まったことを報告します。

1. インターンティ・ゼネラル・フォーラムが、4月19日江差に決定致しました。
2. 分担金は、今まで函館R.C.50%、東R.C.35%、北R.C.15%という具合に納めていましたが、人頭割の意見が出て、そのように決定致しました。

◎五稜郭仮R.C. 安田理事

今月24日無事発会式をすませました。多教御出席下さって、誠にありがとうございます。慣れておらず、若い者が多いものですから、今後とも御指導いただくことが多いと思いますので、よろしく御願致します。

◎幹事報告

1. 五稜郭仮R.C.の例会日は毎週金曜日12時半から、湯の川のホテル明月園です。時折メーカーキャップに御出席下さるよう御願致します。
2. 本日例会終了後、理事会を開きます。

◎ニコニコ・ボックス

福田哲郎会員 母が故郷鹿児島で今月24日無事満90歳をむかえ、益々元気です。

◎平野義勝会員

五稜郭仮R.C.の発開式について、若干御説明申し上げます。24日ホテル明月園で16時30分から登録開始し、17時渡辺特別代表の挨拶で始まり、国歌、ロータリーソング斉唱、ゲスト、ビジター紹介、経過報告が約15分の後、会員だけが別室で規約審議、役員選挙を約30分行ないました。道内では79番目にできたクラブだそうで、人員は28名、非常に若い方が多く、ヤングパワーという言葉をも盛んに使っているようでした。会長に小南武一さん、幹事に庄司正保さんが就任されたそうです。その後祝辞があり、18時38分閉会し、懇親会がありました。会費は千円で、料理は簡素でしたが、5月の伝達式には盛大にやるということでした。

次に、只今は雑誌週間ですが、ロータリーでは、1911年1月に、ザ・ロータリーアンが誕生したことから、R.I.ではこれを公式の機関誌として、米・加両国ではその購読が資格保持の条件となつています。日本では、これを読んでいないので、ロータリーの友の理解週間ということで運動を進めているようです。東ヶ崎直前会長も、このことは名文化されていないが、認めているのですから、御懸念なくということでした。ロータリーの友の読書週間については、強調していたということをは是非とも御記憶下さい。

◎深瀬鴻一郎会員

風邪の話ということですが、皆さん医者はんんでもわかつていと誤解されているようで、簡単な風邪といつても、風邪と腹痛をなおせば立派な医者であるといわれるように難しい病気であります。カゼはカゼでも私の専門のヤマセカゼについて御話をします。ヤマセのときには人間はいろいろ具合が悪くなり、函館にとつて問題の風であります。ヤマセのときには絶えず東に向つている風にヤマセが逆にぶつかつて泡が立ち、海水では陽イオンがおきるのです。この陽イオンは人間の交感神経を狂わせるだけでなく、磁石にも影響するのではないか、実は津軽海峡で二ヶ所磁石が狂うところがあるので、ヤマセが吹いたときにそうなるのではないかと、ことに気づき、中学同級の森本良平君が、東大の地震研究所長になつているので、その関係を調べてくれと手紙出したところ、電話が来て、そういうことはないということでした。

次回例会日 2月18日です。

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)  
再検討し 刷新しよう



第285回例会



侯野純夫会員

本日のプログラム

“雑誌週間について”

青柳会員

◎出席報告

45.1.21 会員数 44名 出席 34名 欠席 10名  
45.1.14 会員数 44名 出席 33名 欠席 11名 メーカーキャップ 9名 95.45%他  
クラブ状況 函館R.C. 休み 函館東R.C. 1.13 92.82%

第284回例会記録

◎司会 外山定男会長 ◎斉唱 それでこそロータリー  
◎ゲスト 函館税関長 波多江俊孝氏